

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 905

政策体系	22	事業分類	ハード事業	所管部局	上下水道部 下水道課
会計	下水道特会	科目	2. 事業費 - 1. 下水道 - 1. 事業管 現年		
事業名	公共下水道事業				
細事業名	公共下水道事業				
				評価表作成者	上下水道部 下水道課 早川 忠

1. 事業の概要

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、下水道工事を実施する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、公共下水道事業を実施。

②事業を実施する必要性

生活衛生の改善及び公衆衛生の向上を図るため、下水道工事を実施し環境を保全する。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	621,882	497,210	162,488	205,292	131,000		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	4,881	2,499	0	0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円	18,058	24,778	10,500	0	0		
	国・府支出金	千円	151,800	60,000	7,500	65,000	30,000		
	地方債	千円	433,700	211,700	91,800	118,100	92,500		
	一般財源	千円	18,324	200,732	52,688	22,192	8,500		
職員等の従事人員		人/年	—	2.30	1.80	1.50			
人件費		千円	—	14,466	12,401	10,603			
事業費総額		千円	—	509,178	174,889	215,894			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

工事請負費	167,457千円	(管渠布設工事他)
受託工事費	8,811千円	(下水道管移設工事)
建設負担金	26,517千円	(桂川中流流域下水道事業建設負金)

5. 事業結果の概要

水質保全と快適な生活環境の実現。
 工事請負費（八木町八木地区污水管布設、舗装復旧工事、園部町内林町・小山東町污水管布設、舗装復旧工事）
 改良工事に伴う受託工事。
 桂川中流流域下水道建設負担金。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

トイレの水洗化及び雑排水の処理を行い、公共用水域の水質保全等市民の生活環境改善に必要な不可欠な事業である。公共下水道普及率に関しては、平成22年度末において人口比率で97.8%に達してむおり、下水道整備は終盤を迎えている。残整備については、関連事業との関連で着手出来ない地域もあるが、市関係課と連携を図りながら早期完了に向け取り組んでいく。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

公共下水道事業は、トイレの水洗化や公共水域の保全など市民の生活環境改善のために必要不可欠な事業であり、未整備地域からの早期完成に向けた要望は強いものがある。公共下水道事業における平成20年度末普及率は97.4%となっており、下水道整備は終盤を迎えているが、他事業の関連で着手出来ない地域もあり、これらの課題解決を図るため市関係課と連携しながら早期完成に向け取り組んでいく。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地元要望は強いが他事業関連により下水道整備が進められない地域があり調整が必要となっている。
- ②当該事業のアピール事項
公共水域の保全はもちろん、福祉の向上や若者定住等にも必要な事業であり、早期完成に向け取り組みを進めている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
下水道整備も終盤を迎えてきており、他事業関連での遅れなど課題解決を図りながら早期完成に向け取り組んでいく。